

障害児支援利用計画

利用者氏名(児童氏名)	K・Tくん			相談支援事業者名	ひかり相談支援事業所
保護者氏名	H・T様	本人との続柄	父親		
障害福祉サービス受給者証番号				計画作成担当者	遠山金ノ介
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			
計画作成日	平成30年 3月15日	モニタリング期間(開始/終期年月)	6月ごと	利用者同意署名欄	印

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	<p>体を使ってもっと遊びたい。電車が大好きなので、電車のことをもっと知りたい。いろんなお友達とたくさん遊びたい。(本人)</p> <p>父母ともに就労しており、今後も働き続けていく上で、必要なサービスは受けていきたい。これまでの生活のリズム、福祉サービスの利用のペースについては満足しており、これからも維持していきたい。(家族)</p>
	<p>僕のお父さんと、お母さんは、毎日、頑張っていて働いています。休みの日や、仕事が早く終わった時などは、公園で遊んでくれたり、電車でお出かけしてくれる優しいお父さんとお母さんです。でも、まだまだ遊び足りません。学校が終わった後は、お友達と一緒に体を使っておもいきり遊びたいです。特別支援級やれいんぼうのお友達とも、もっと遊びたいです。</p>
長期目標	自分の得意なことを活かして、お友達との遊びや関わり楽しめる時間を増やしていきたいです。
短期目標	新しい活動の場所、新しい友達に慣れ、自分にとって楽しい活動にしたいです。

優先順位	解決すべき課題(家族及び本人の発達のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等 種類・内容・量(頻度・時間)	課題解決のための本人・家族の役割	評価時期	その他留意事項
1	リラックスして遊びたい(本人)	ご本人が楽しんで通ってこれるよう、活動内容の工夫やお友達との関係に配慮します。	6か月後	れいんぼう(放課後等デイサービス) 週4日利用。(月・火・木・金曜日に利用) 時間帯は、主に16:00～18:00。	体調を整え、れいんぼうに通います	6ヶ月後	水曜日の利用を減らし、放課後子ども教室「ひまわり」の利用を開始します。
2	いろんな友達と遊びたい(本人) 交流時間が減ったので、地域の子どもたちとも関わらせたい(家族)	特別支援級やれいんぼうの以外のお友達との交流の機会を提供し、地域のお友達とのかわりが、より楽しめるよう支援します。	6か月後	〇〇市教育委員会主催(今年一年参加できます。) 放課後子ども教室「ひまわり」 水曜日 14:30～17:00	ひまわりの活動に慣れ、お友達とも積極的にかかわります	6ヶ月後	教室へは、担当と行きます。お迎えについては、お兄ちゃんの協力を得ます
3	体を使った遊びをたくさんしたい(本人)	本人の好きな身体を使ったダイナミックな遊びを提供します。	6か月後	① 〇〇小学校 特別支援教室 月曜～金曜 8:30～15:30 水曜日のみ14:00下校 お昼休みや体育の時間等を活用 ② れいんぼう(放課後等デイサービス) 月・火・木・金 週4日利用16:00～18:00 ③ ご自宅 休日 ④ 放課後子ども教室「ひまわり」 水曜日14:30～17:00 バランス感覚を必要とする遊びや、持続的に瞬発力を使う動きなどは、本人の体が欲求する部分を満たす活動になると思われます	自分がやりたい活動、遊びを支援員や両親に伝えます	6ヶ月後	遊び、活動の例として、自転車やトラampoline、キックボードなどがあげられます。それぞれの事業所、ご家庭の中であるものや、代用できるものでも大丈夫です。
4	家庭での過ごし方を広げたい 勉強する時間も増やしたい(家族)	本人の得意なパソコンを使い、ゲーム感覚で「算数」や「漢字」を学びます。	6か月後	ご自宅 夕食後から入浴の間の30分 まずは、週に2日から開始します。ご本人の興味、関心があることが確認できたら日数を増やしていきます	ソフトをダウンロードします。本人と一緒に楽しむようなソフトを探すところから始めます。	6ヶ月後	本人の負担感がないよう、時間設定については、体調や状態を考慮します。見通しを持たせるために、タイマー等を活用し、実施します。

子どもの支援利用計画【週間計画表】

利用者氏名(児童氏名)	K・Tくん	住んでいる地域	〇〇市	相談支援事業者名	ひかり相談支援事業所
障害福祉サービス受給者証番号				計画作成担当者	遠山金ノ介
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			

計画開始年月 平成 30年 4月

	月	火	水	木	金	土	日・祝	主な日常生活上の活動		
6:00								★遊びについて *汗をいっぱいかいて、ダイナミックに体を動かすことが大好きなようです。これからはさらに体力はついてくると思いますので、Kくんにとって達成感を持って、何度でも挑戦したくなる全身を使った運動、個人競技といったものを、できれば日常的に体験できるといいですね。 *描画では、やはり電車の絵が得意なようです。好きなものだけでもいいので、描くことはストレス発散にもなりますので、挑戦していくといいと思います。パソコンでは動画を眺めることも多いようですが、電車の写真を編集・加工していくなど、PCでも表現することの楽しさを味わえるといいなと思います。関心のある遊びとは、学習でもあり、将来の仕事や余暇に結びつくものです。撮った写真を印刷して、切り貼りすることも時にやっているようですが、一枚の紙にたくさんの写真を切り貼りして、Kくんの手間と、愛情をかけていけば、それは立派な芸術作品ですので、さらに試みていけるよう励ましていくことも大切だと思います。		
	起床・朝食 身支度・学校準備					起床	朝食			
8:00	登校(お父さんかお母さんが後をついて、Kくんが校門に入るまで見守っているようです。)									
10:00						自宅でのんびり	自宅でのんびり	★外出について *ケガのないように見守っていくことは大切ですが、一方では、将来的に一人でいろいろなところに出かけられる力を持っています。何回の乗り換えでも、できるようになることでしょう。そのためには、外出時におけるそかになること、声かけが必要なこと、苦手なことを、しっかりと把握していくことが重要です。あせらず、じっくりと見守りながら、どんなところで注意が必要かという目で普段から様子を見ていきましょう。少しでも多くの周りの大人がKくんの気持ちを理解した上で、多くの社会的経験を重ねていくよう支援していくことに、重点を置き続けたいものです。 ★人とのかわりについて *自分がほしいもの独占したり、自分のペースで聞かろうとしたりすることもあると思いますが、厳しく指導していくのではなく、どうすればマルなのかを示していくことが、Kくんには必要かと思えます。何がマルで、何がバツなのかを、目で確認できる示し方にも気をつけて接していきたいものです。また、少々独りよがりのことであっても、主張していくことは、成長に必要なこととして、(何でもやっていいよというわけではありませんが、)まず「～したかったんだね。」と受け止めてから、どうするべきかを示していくことに留意すべきだと思います。		
12:00	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	昼食				
14:00						お父さんとお 出かけ (日曜日になる ことも)	パソコン・ゲ ーム等 公園遊び (自転車)			
16:00	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後子ども教室 ひまわり	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう					
18:00	毎日ではないが、お母さんと公園で遊ぶこともある									
20:00				夕食						
		パソコンでの学習			パソコンでの学習					
				入浴						
22:00				就寝						
0:00				放課後子ども教室は、 留守家庭の学童クラブと は別に、市が主催して、 行っているクラブです。 毎週水曜日実施。参加 希望者は毎年3月に抽 選で決まり、一年間参加 できます。						
2:00										
4:00										

サービス提供によって実現する生活の全体像
 日々の生活について、特に嫌なこともなく、お友達との時間も含めて、楽しんでいるKくんです。過ごしているそれぞれの場所で、やりたいことを見つけ、落ち着いて過ごすこともできています。ご両親にも温かく見守られ、持てる力をしっかりと発揮しながら成長しているようです。マイペースに見られがちなどころはありますが、周りの子どもらの行動はしっかりとチェックし、時々笑っている姿も多いように感じました。

子どもの現状(基本情報)

作成日	平成30年3月〇〇日	相談支援事業者名	ひかり相談支援事業所	計画作成担当者	遠山金ノ介
-----	------------	----------	------------	---------	-------

1. 子どもの育ち(支援経過・現状と課題等)および発達の状況

<p>発達の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運動面～運動面としては、筋力、バランス面も含めて特に問題はない。自転車に乗ることが好きで、スピードをつけて上手に乗ることができる。ブランコは立ち乗りが得意。かなり激しくこぐので、先生がついている時しか乗れない。(乗りたい時は先生に要求している。) ●食事～年長までは手づかみも見られていたが、上手に箸を使えるようになってきた。わりと何でも食べる。 ●排泄について～一人でさっさと用を足している。 ●歯磨き～一人で行う。歯医者は一度だけ受診。虫歯はない。 ●意思の伝え方～うまく伝わらないと、物を持ってきてジェスチャーも含め、後は単語を並べて伝えようとする。学校の交流学級にて、帰りの会で必ず手を挙げ発言する。クラスの子の名前を一人か二人言った後に、「ありがとう！」という内容だが、クラスの子どもは、自分の名前を言ってもらえることを楽しみにしている。Kくんの話を聞き出すのが上手な女の子が二人おり、昼休憩の時にずっとその二人にインタビューされている日もある。 ●手伝い～食後の片付けは定着している。家族がまだ食べていても、片づけたいので、お父さんはゆっくり晩酌ができないとのこと。(しかもビールをさっさと空にしたがり、注ぎまくるとのこと！) ●交通ルール～信号の理解はできている。まだ一人では外出させていない。 ●学習面～漢字に興味があり、同年齢レベルで習う漢字の読みは良好。計算は、一桁同士の足し算なら対応可。時計は、〇時といった内容は理解可。YouTube(動画サイト)の検索時に平仮名打ちで探すことができる。 ●関心・興味～自転車に乗ること、スケーター遊びなどは大好き。東京ディズニーランドが楽しかったようで、東京ディズニーランド関係の動画をよく見ている。中でも特に関心が強いのは、電車！駅や電車の車庫など、休日は父親に連れられてよく行っている。飽きずによく見ており、動画でも全国各地の電車を見ているため、どこの鉄道会社の電車をよく知っている。また、いろんな角度から写真を撮り、イメージ通りに写真が撮れるまで、何度も撮り直す。家族との遠出も大好きで、電車にもよく乗っており、新幹線でも長時間とてもおとなしく外を眺めている様子。

2. 利用者の状況

氏名	K・Tくん	生年月日	平成 21年 8月 〇日	年齢	8歳
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 108丁目			電話番号	000-000-0000
				FAX番号	
障害または疾患名	自閉症スペクトラム(〇〇市立〇〇病院小児科 △Dr. の診断)			性別	男・女
家族構成	<p>祖父母(県内在住：車で一時間くらいのところ。父親とKくんは毎月、二、三回は行っている。)</p> <p>父</p> <p>母</p> <p>兄(〇〇市立〇〇小学校6年生 12)</p> <p>祖父母(県外：盆・正月に帰省するくらい。よく連絡はしており、母親の愚痴はしっかり受け止めてくれる様子。)</p>			<p>社会関係図 ※本人と関わりを持つ機関・人物等</p> <p>放課後子ども教室ひまわり</p> <p>ひかり相談支援事業所</p> <p>〇〇市立〇〇小学校</p> <p>れいんぼう放課後デイサービス</p>	
生活歴 ※受診歴等含む	<p>H21年8月 出生、在胎40W、3,005g</p> <p>H23年〇月 健診後のフォローとしての地域の親子教室に参加、その後地域で実施する親子相談を受け、療育を勧められる</p> <p>同年〇月 〇〇市立〇〇病院小児科受診</p> <p>翌年1月 療育手帳申請 B2交付(軽度)</p> <p>H24年4月 児童発達支援事業所 A園入園</p> <p>H28年3月 A園卒園(4年在園)、同年4月 〇〇市立〇〇小学校に入学。特別支援学級在籍。以後今日に至る。</p> <p>H28年6月に手帳の再判定でB1となる。(中度)</p>			<p>健康・体調について</p> <p>とにかく元気！学校を休むことはない。体調管理上、特に気をつけた方が良さそうな点もない。水分の摂取についても、常に水筒を持たせており、自分で小分けして飲むことができる。医療機関に通院することはない。</p>	
本人の主訴(意向・希望)	<p>(推測になりますが、)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 激しく動いて、体で感じることは大好き！ * 乗り物大好き、電車が好き！ * にこにこ笑って、ゆっくりしゃべってくれる人は好き！ 			<p>家族の主訴(意向・希望) 母親の話</p> <ul style="list-style-type: none"> ★家ではパソコンに向かっている時間が多く、もっと宿題があったら、勉強する時間が多くなるのかなと思う。 ★仕事が忙しいので、なかなか遊びに連れていけない。(土日によく相手をしてきている夫には感謝している。) ★特別に望んでいることはなく、これまでのペースで生活していきたいと思っている。 	

3. 支援の状況

	名称	提供機関・提供者	支援内容	頻度	備考
公的支援(障害福祉サービス、介護保険等)	放課後等デイサービス	放課後等デイサービス・れいんぼう	保護者の就労保障(家族支援)及び年齢に応じた遊びや交流関係の支援(生活の質を高めるための支援)	毎週月・火・木・金曜日 主に16:00～18:00	長期休暇中は午前中から利用している。事業所の車での送迎。
その他の支援	放課後子ども教室(市主催)	放課後こども教室ひまわり	地域の子どもたちとの交流の場	毎週水曜日 14:30～17:00	

子どもの現状(基本情報)【現在の生活】

児童名	K・Tくん		相談支援事業者名	ひかり相談支援事業所
			計画作成担当者	遠山金ノ介

	月	火	水	木	金	土	日・祝	主な日常生活上の活動
6:00								<p>★(〇〇市内)Z公園、Yこども館、スポーツ観戦なども楽しんでいる様子。土曜日は、父方の祖母の家によく行く。日曜日には、よく父親と出かけて、〇〇駅に行って電車を二人で眺めることは多い。特に電車の撮影に凝っている平日の夕方、母親が早く仕事が終わった日は、近所の空き地などで、存分に自転車あそびなどができるところへ、連れて行っている。外出全般に、安定して楽しめている様子。但し、東京ディズニーランドのようにかなりの人ごみのところでは、そばにいる親を見失うことを怖がり、自ら気をつけて親にぴったりと寄り添って歩いて歩いている様子。</p> <p>★家庭内での過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> *宿題が出た時は、さっさと家に帰ってから一人でやっている。はやくテレビゲームをやりたいこともあり、宿題は早く済ませている。 *早寝が定着している。布団に入ってからすぐに寝入って、朝まで起きない。幼児期は、夜中に起きて走り回ったりしていたので、本当に楽になったとのこと。 *入浴についても、一人で入ることが多い。洗髪も何とか自分で頑張っている。 *苦手なこと、苦手なタイプ～大人が自分のことでなくても、誰かを怒鳴ったり、注意したりする場面があると、耳に手をあてて、聞きたくないとかばかりに、大声を出し始める。また、自分が注意された時は、「お口はチャック！」と周囲をした人の顔に近づけて繰り返し言う。社会的なルールや善悪の区別など、本人にわかり易く、視覚的に図や文章で示しながら、何をやってはダメと伝えるだけでなく、何をどうやったらいいのかをしっかりと教えていくことは大切。十分にいろんなスキルを理解し、身につける力を持っている！
	起床・朝食							
	身支度・学校準備						起床	
8:00	登校(お父さんかお母さんが後をついて、Kくんが校門に入るまで見守っているようです。)						朝食	
10:00						自宅でのんびり	自宅でのんびり	
12:00	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	〇〇小学校 特別支援級	昼食		
14:00						お父さんとお出かけ (日曜日になることも)	パソコン・ゲーム等	
16:00	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう	放課後等 デイサービス れいんぼう		お父さんとお出かけ (公園・自転車遊び)	
18:00	毎日ではないが、お母さんと公園で遊ぶこともある							
	夕食							
20:00	入浴							
	就寝							
22:00								
0:00								
2:00								
4:00								

週単位以外のサービス

一度、短期入所を学校関係者に勧められて利用したことがある。利用してから何事もなかったが、カレンダーの次の月の12日を指して、「熱ある！あたま！」と険しい顔で言うことが重なり、12日に何があるのですかと担任に聞くと、普段通りですとの答えなので、そのままになっていたが、さらにその次の月も同様なことが起こった。結局短期入所を利用したのが、12～13日だったので、行きたくないという主張ではないかということになった。「〇〇園は行きません。」と伝えると、以後は主張はなくなったとのこと。今は短期入所は全く考えていない。